

調布市薬剤師会主催

協力：地域包括支援センターときわぎ国領

参加
無料

10の筋力体操

- ① 薬剤師による講話
- ② お薬相談会（もちろん無料、日頃聞けないことや調べて欲しい事など相談できます！）
- ③ 測定会もあります！

・お薬手帳を持ってきて気軽に相談！
・靴のままOK



4月23日 木 10:00~11:30

場所 染地地域福祉センター 大集会室

対象 どなたでもご参加いただけます

申込 お申し込みは右のQRコードから
または下の電話番号まで
30名 要申込/先着順



調布市薬剤師会

☎042-499-3472 月火水金
[平日9:00~17:00 昼休み時間帯あり]

地域包括支援センターときわぎ国領 Instagram



当センターが主催するイベントのご案内や地域情報、イベント開催報告などの情報をInstagramでも発信しております。ぜひフォローやいいね！をお願いいたします。

最新情報をチェック！

調布市地域包括支援センターときわぎ国領

みまもっと便り 2026年 春号

地域包括支援センターは市からの委託を受けた法人が運営する、高齢者とご家族のための総合相談窓口です。社会福祉士や看護師、主任介護支援専門員等の専門職が皆様のお困りごとに対し相談支援を行っています。毎日の生活でお困りのことがあればお気軽にご相談ください。



我々と一緒に考えましょう！

お困りの際はぜひご連絡を

調布市地域包括支援センターときわぎ国領

所在地 〒182-0022 国領町7-32-2 デュスモン国領 101

開所時間 月曜日~土曜日 9時~18時

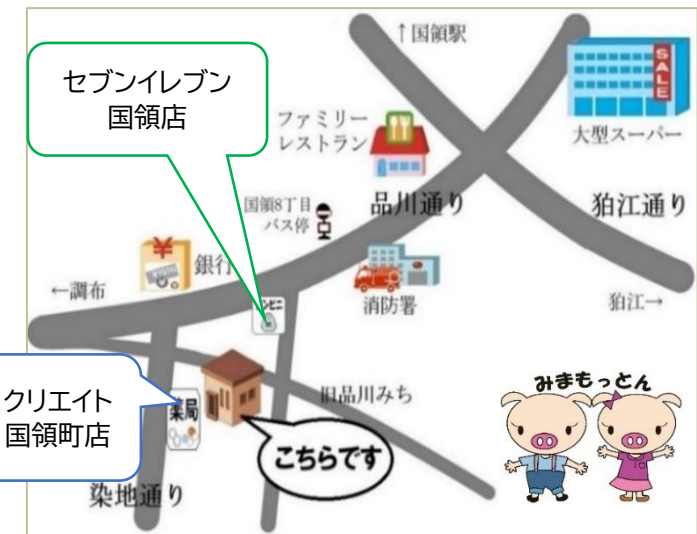
※開所時間以外の時間及び日曜日は転送電話対応

担当地域

布田5~6丁目、多摩川6~7丁目、染地、国領町6~7丁目 (布田小・杉森小・染地小学校区)

電話 050-5540-0860

メール houkatsu@tokiwagi.org



生活・病気・介護のこと、家族や近所の方・友人のこと、ぜひご相談ください。

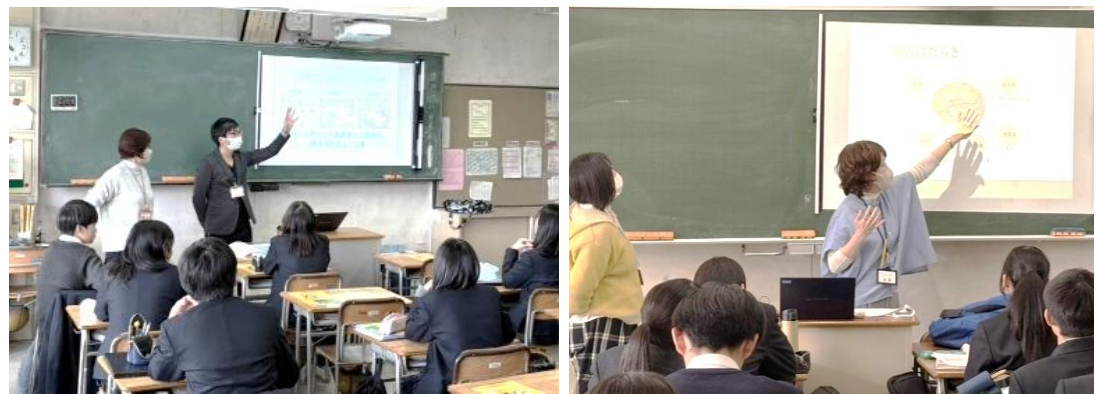
第3回地域ケア会議を開催しました！

3/2 「8050 問題に対し自分たちにできることは？」をテーマに地域ケア会議を開催しました。地域関係者と医療介護関係者、我々職員も合わせると 50 名超！社会福祉協議会の地域福祉コーディネーター中村さんの話題提供で学びを深めた後、グループワークでは「こんなケースがあった(ケアマネ)」「こんな関わり方ができそう(民生委員)」など活発な意見交換が行われました。住民と専門職の垣根を越えて、「顔の見える関係」から「(あの人に相談しようと)顔の浮かぶ関係」へ、大変充実した時間となりました。新年度も様々なテーマで開催していきたいです。



第三中学校で「認知症サポーター養成講座」を開催しました！

2/17・24 第三中学校の3年生の授業内で「認知症サポーター養成講座」を実施いたしました。6クラスを順番に回り、認知症がどのような病気で、周りの人がどう声かけ接すればよいか、そして当事者の方や家族介護者の気持ちについて寸劇を交えながらお話ししました。終了後のアンケートでは「認知症を身近に感じる事ができた」「本人が認知症を自覚することはとてもつらく、不安だろうなと思った」「困っているお年寄りがいたら声をかけようと思った」など、多くの反響をいただきました。



ケアラーカフェ in 染地 ぜひお越しください！



毎月家族介護者が集いおしゃべりする場「ケアラーカフェ in 染地」を染地地域福祉センターで開催しています。家族介護の経験のあるボランティアや当センター職員があたたかくお待ちしております。介護に関心のある方、どなたでもお気軽にお越しください。お話を聞かせてください。

毎月第3月曜
13:30～
参加無料
申込不要

ロ号棟い～サロンにて「医療とケアの終活おしゃべり会」開催中

多摩川住宅ロ号棟大集会所で月2回(第2・第4水曜日)住民の集いと憩いの場として開かれている「い～サロン」の時間をお借りし、「医療とケアの終活おしゃべり会」を開催中です。3/11 は当センターの道脇職員による「ACP」をテーマに開催。もしバナゲームを参加者で行い、「自分の最期が迫っているとしたら何を大切にしたいか」を語り合いました。今のうちから備えておくこと、その都度誰かに伝えておくことの大切さを改めて感じる時間となりました。4/8 は調布在宅クリニックの田村医師、5/13 は当センターの石丸看護師によるお話を予定しています。



楠の杜訪問看護 出前講座開催

2/25 事務所がご近所で連携することも多い「楠の杜訪問看護」にお邪魔して、地域包括支援センターや見守りネットワークについての講座を行いました。看護師やリハビリスタッフの方に当センターの地域活動や想いについて知っていただく良い機会となりました。地域の高齢者を支えていくために訪問看護・訪問リハビリはなくてはならない存在です。今後とも様々な場面での連携や情報交換を行ってまいります。



配食サービスに「みまもっと」の PR

3/17 調布ゆうあい福祉公社による食事サービス連絡会にて、地域包括支援センターや見守りネットワーク「みまもっと」についてミニ講座を行い、高齢者宅へ食事を配達するサービス事業所が複数出席されました。「以前と比べて様子が違う」「配達した弁当が次の日もそのままになっている」など、配達時の異変に気づくことができる重要な存在です。改めて包括の役割や連携の大切さをお伝えし、また情報交換もできとても有意義な機会となりました。



染地ふれあいサロン 出前講座開催

3/18 毎月 20～30 名が集い、和気あいあいとした雰囲気で行われている「染地ふれあいサロン」からご依頼いただき、介護保険についての講座を行いました。参加者になるべく自分ごととして考えてもらえるよう、事例を用いて介護保険の認定の流れやサービスについてお話ししました。

「介護保険」「認知症」「高齢者の見守り」など様々なテーマで出前講座を開催できます。お気軽にお問合せください。

